

フランス語母語話者の日本語： 中間言語分析

フランス語、ポルトガル語、日本語、トルコ語の対照中間言語分析

第7回研究会

2019年3月17日

近藤野里（名古屋外国語大学）

名古屋外国語大学
創立30周年



発表の内容

日本語コーパスの転写をしながら気づいたこと

- 場所を示す名詞 + 「に」 / 「で」 の使われ方
- 音声（特に母音の長短の区別）

フランス語母語話者の日本語

- 格助詞「に」、「で」
- フランス語の前置詞（句）（à, dans, vers, de, à côté de, etc…）
- 日本語の格助詞（に、で、へ）

場所名詞につく「に」と「で」

(岩内&バザンテ, 2018:84)

- 「に」・・・

- ①存在場所 (机**に**本があります)
- ②出現場所 (山の上**に**月が出ています)
- ③着点 (ノート**に**名前を書きます)
- ④移動の到達点、移動の目的 (日本**に**行きます)

- 「で」・・・

- ①動作場所 (図書館**で**本を読んでいます)
- ②存在場所 (昨日ホールでパーティー**が**ありました)

フランス語の前置詞

(岩内&バザンテ, 2018:87)

- Je suis **au** restaurant. レストラン**に**います
- Je vais **au** restaurant. レストラン**に**／**へ**行きます
- Je mange **au** restaurant. レストラン**で**食べます

- Les enfants sont **dans** le parc. 子供は公園**に**います
- Les enfants jouent **dans** le parc. 子供は公園**で**遊んでいます
- Les enfants courent **dans** le parc. 子供は公園**で**走っています

フランス語の前置詞 (岩内&バザンテ, 2018:87)

- パリ **に** アパートを買った。
- パリ **で** アパートを買った。
- J'ai acheté un appartement à Paris.

岩内&バザンテ (2018:87)

- 「で」の誤用は「に」の誤用よりも多い。
- 動詞の種類：主語が動かず静止したままの状態、みつめる (observer, fixer du regard)、歌う (chanter)、吠える (aboyer)、待つ (attendre) といった動詞が「動作動詞」のカテゴリーに入ると理解することが難しい。

日本語コーパス

- インフォーマント
 - AD (女性) GB (男性)
 - 日本語検定N2レベル
- インタビュー・自由会話
- 場所を示す名詞+「に」「で」
⇒ 誤用が多いわけではない。

場所を示す「に」「で」？

「に」⇒「を」

- GB048: えー、なー、名古屋に着了いたばかり、えっと ちょっと まーNUFSの 周り
に まちよっと 散歩してた えー そのときは あのー あるお寺に と お坊さん
が(…)

「に」⇒「で」

- AD030: そう、確かに、ほぼみんなしてるけど、フランスにもでしょ (フランス人は)、
フランスにも (フランス人は、うーん)
- AD074: うん、まあ、このポイントは日本に全然違う (で、で、)

「で」⇒「に」

- GB089: んー、僕もそう思うけど、えーっと、例えば、フランスの大学で (うん)、ん、
あん、んー、まじめ、まじめな学生もいる、けど (うん)、まじめじゃない学生も (も
ちろんいるね) ほんとにいる

には vs では

「には」 ⇒ 「では」

- GB015: えーと、フランスには多分もっと、じ、自分で
- AD016: うん
- GB016: 考えられるとか

- GB033: えーっと、にはほ、日本には、いつも、金が必要と（うん）、えーっと、その気持ちが

- （通学時間について）GB061: でも、うん、に、日本には、まあ、2時間は普通、それは（そう）、ちょ、ちょっとびっくりした

- 私の高校には8時から、5時まで（うん）ほぼ毎日いないといけなかったんだけど、大学はだいたい1日、

には

- GB097: それもよくないけど、でも、にはほ、**日本には**あんまり、これは日本も多分同じ考えがある
- GB052: でも、ふ、フランス**には**、まあ、クラブ以外、あんまり、まあ、
- AD053: 何にもないよ（何にもない）

では

- GB017: でも、日本**では**、あまり、あまり自分の意見（ちょっと子供っぽいね）を表せない
- AD048: しかも、この、フランスで、結構この、大学生だから（うん）、お金ないというイメージがすごい強いけど、日本**では**、あんまり、ま、強くないね、全然このイメージないね、
- AD050: そう、まあ、フランス**では**、そんなに多分、日本と（うん）比べると、遊べるところは、少ないね

では

- AD051: 日本**では**（うん）カラオケとか
- GB051: カラオケとか、い、居酒屋も人気

- GB059: ま、すん、ま、ぼ、僕、フランス**では**僕は、い、1時間半通ってた

- GB077: えー、いつも、まあ、フ、フランス**では**授業、は、いなくてもいい、から（うん）、えー、よく学生は、授業さぼる（さぼる、笑い）、だけど、それはよくないと思う

範囲を示す「で」との混同？

- ことがらが成立する範囲を示す「で」と場所を示す「で」の混同。
→ 名詞句が場所を指すと解釈、動詞句の解釈 → 「に」の選択？

- 「フランス」「日本」「高校」
- 「～が必要である」、「～普通である」

例： 日本では、3月と4月と5月は春です。（東京外大日本語文法モジュール：
<http://www.coelang.tufts.ac.jp/mt/ja/gmod/contents/explanation/053.html>）

名古屋
フランス
瀬戸
スーパー
大学
市役所
店
クラス
車の中
Etc..

に

行く
いる
来る
住む
着く
入る

大事である
大丈夫である
人気である
少ない

で

聞く
過ごす
働く
病気になる
勉強する

日本語コーパス















- インフォーマント
 - AD（女性）、GB（男性）、LL（男性）
- 語彙リストの読み上げ、繰り返し

音声

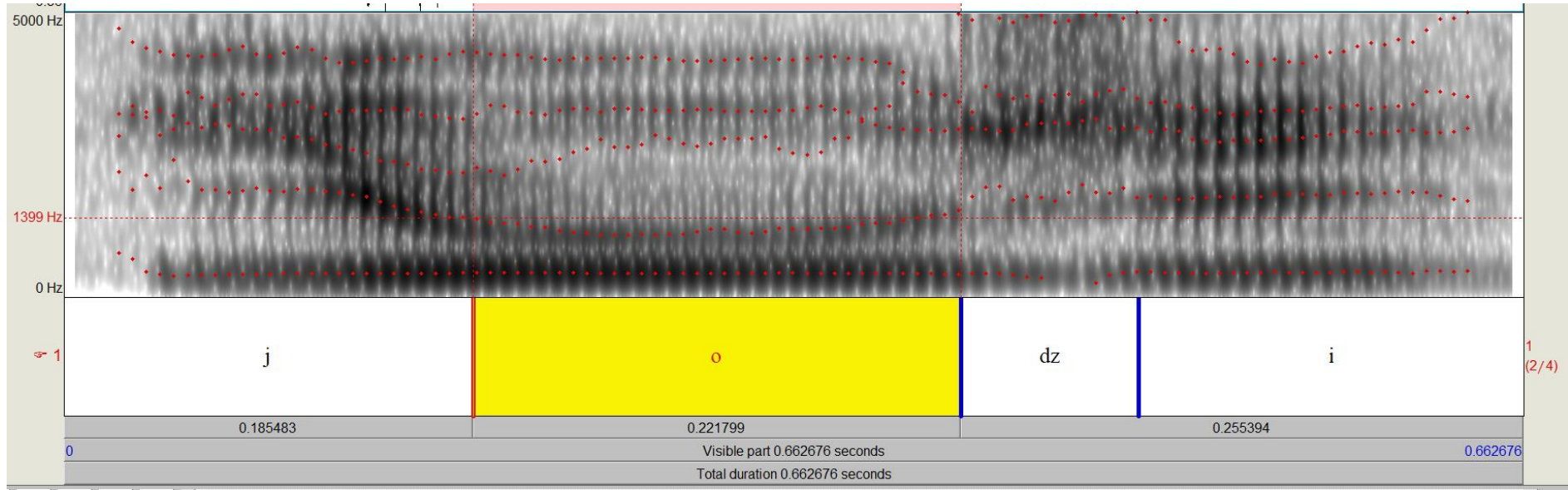
- ハ行音（蜂 vs アチ）
- 促音
- 母音の長短
- 高低アクセント（佐藤vs 砂糖）
- 母音と母音の間の子音の有声音化（麻醉⇒まずい） etc..

母音の長短

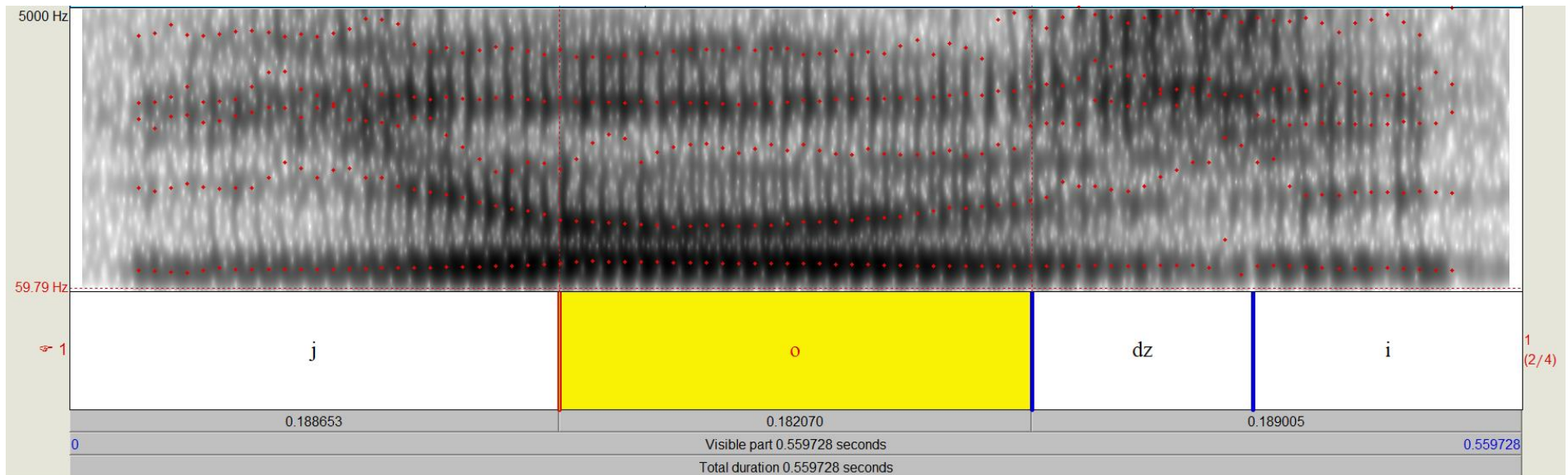
- 「4時」 vs 「幼児」

	LL繰り返し	LL読み上げ	AD繰り返し	AD読み上げ	GB繰り返し	GB読み上げ
4時 (よじ) 	ようじ 	ようじ 	よじ 	よじ 	よじ 	よじ 
幼児 (ようじ) 	ようじ 	ようじ 	ようじ 	ようじ 	ようじ 	ようじ 

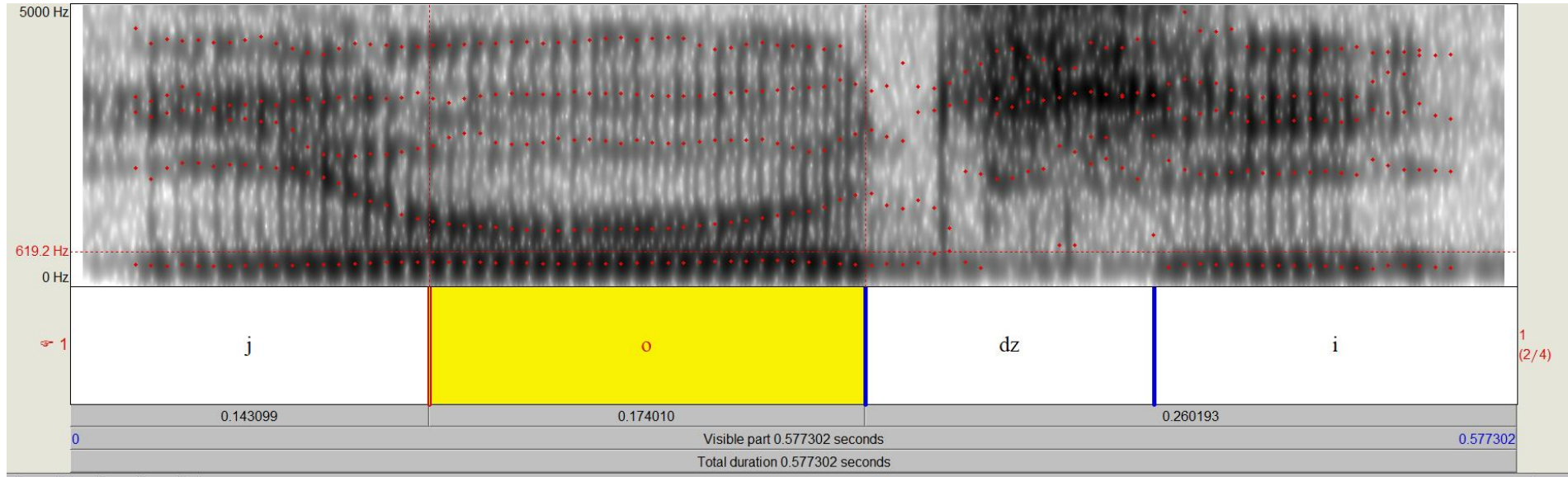
4時 (LL 繰り返し)



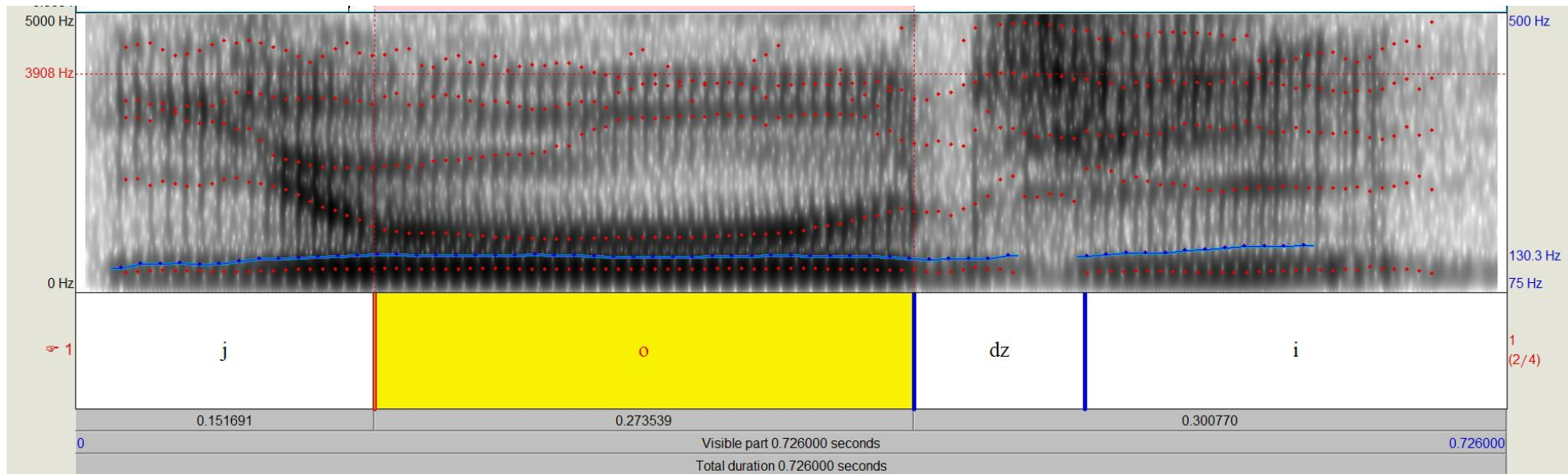
幼児 (LL 繰り返し)



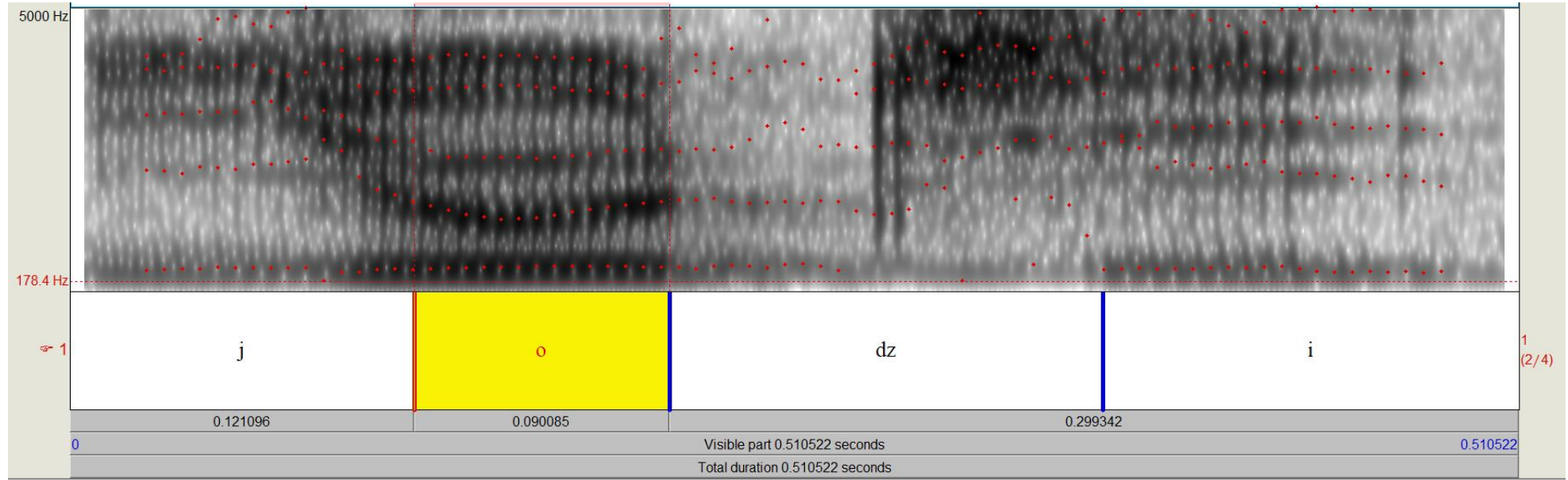
4時 (LL 読み上げ)



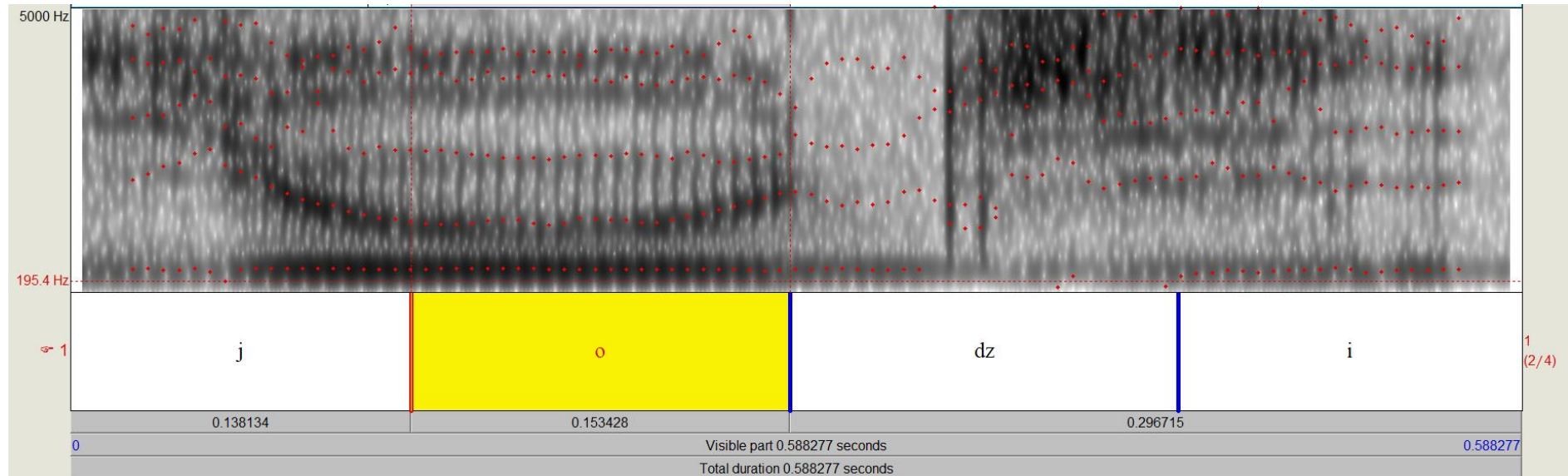
幼児 (LL 読み上げ)



4時 (GB 読み上げ)



幼児 (GB 読み上げ)



母音の長短



- 「おばさん」 vs 「おばあさん」

	LL繰り返し	LL読み上げ	AD繰り返し	AD読み上げ	GB繰り返し	GB読み上げ
おばさん	おばあさん 	おばあさん 	おばさん 	おばあさん 	おばあさん 	おばさん 
おばあさん	おばあさん 	おばあさん 	おばあさん 	おばあさん 	おばあさん 	おばあさん 

母音の長短

- 発話者は長短の違いを付けているものの、語彙全体の長さに占める母音の持続時間が比較的長い？
- 語彙のアクセントが習得されているか？
- 母語話者は母音の長さをどのように知覚しているのか？

母音の長短

- 語末の母音の長短の混同
- ラッパー (LL 読み上げ) 
- ラッパ (AD読み上げ) 
- 作家 (サッカー)、来る (クール)

参考文献

- 岩内佳代子&ジャン・バザンテ(2018)「フランス人学習者に見られる場所を表す助詞『に』『で』の誤用 語彙カテゴリーとの関連性」大島弘子(編)『フランス語を母語とする日本語学習者の誤用から考える』ひつじ書房